



全国環境整備事業協同組合連合会（玉川福和会長）は5月22日、東京・一ツ橋の如水会館で第42回通常総会を開催した（写真）。平成26年度活動方針や計画等を審議・承認し、水再生システムの推進や新たに下水道部

会を立ち上げる方針が打ち出された。総会後は懇親会が開かれ、浮島智子環境大臣政務官や自民党の金子一義衆議院議員、公明党の斎藤鉄夫衆議院議員、民主党の細野豪志衆議院議員ら多数の来賓が出席した。

総会には午後3時、全24組（計135名）の出席を得て開かれた。冒頭で玉川会長は「私たちは規制の中で生き延びている。世の中では規制緩和、自由化、既得権益と行った言葉が飛び交うが、我々は厳しいルールを守った結果、自由競争よりさらに良い状態を作り上げる責任がある。ホテル業界では先般、芝エ工偽装が表面化した。私たちの業界で偽装、やった振りがあってはならない。そのためにも今後業務内容の見直しを進めていく。厳しいルールを自らに課してでも良い実態を作り上げていくのが環整連の目的であり、正しい業務を行った上で団結して守り合う、助け合うことをこれからも進めていく」と挨拶した。

総会では1号議案「平成25年度活動報告、収支決算

全国環整連

下水道部会立ち上げを提案

第41回通常総会で活動方針決議

ならびに余剰金処分案承認、2号議案「26年度活動方針、活動計画ならびに収支予算の決定」、3号議案「26年度借入金金の最高限度額決定」、4号議案「取引金融機関決定」、5号議案「組合推薦理事（内規）の承認」について審議し、それぞれ原案どおり承認した。

このうち3号議案では、各部会・委員会からそれぞれ報告が行われた。

適正処理推進部会は水再生システムの実施を基本に、適正業務の推進、原価計算に基づいた適正料金の推進、し尿計画収集の推進、新規許可問題等解決の現地支援、合理化協定締結などを盛り込んだ。

浄化槽部会は、清掃・保守点検・法定検査のオンラインによる3業種連携した維持管理の確立、送風機停止警報器の設置促進、高齢者独居世帯における変動可能な料金体系の作成、環境省との協議を行う。

下水道法改正特別委員会は、水再生システムの認定推進を通じた水再生業者の



題字は斎藤邦吉先生書

発行所
昭和48年3月14日
厚生省環第171号認可
全国環境整備事業協同組合連合会
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-9-1
竹一ビル4階
TEL(03)3272-9939
FAX(03)3272-9938

環境整備事業関係広報紙
【6月号】
本紙は一般廃棄物・浄化槽保守点検清掃・産業廃棄物等の取扱業者による全国団体の広報紙です。
会員・関係企業・官公庁・地方公共団体に頒布しております。

浄化槽点検回数の方見直しへ

環境省 国会答弁受け、10年ぶりに議論開始か

環境省は6月13日、浄化槽の保守点検、清掃、法定検査のあり方を見直す専門検討会を設置すると明らかにした。浄化槽法施行規則に定められている維持管理の仕組みが、およそ10年ぶりに議論されることになる。

同日に開かれた参議院環境委員会、小見山幸治参議院議員の質問に対し石原伸晃環境大臣が「（小見山）委員が言われることは、国民の方からすれば賛同を得られる部分



業界懇親会で言葉を交わす石原環境大臣（左）と小見山議員（右）

が多々あると思う。議論の場設置に向けて、関係者の理解と協力が得られるよう働きかけたい」と答弁したことを受けたもので、環境省としてもまずは議論の場設置に向け、関係者の理解・協力が得られるよう働きかけていくとしている。（関連記事5面）

目次

- 1面……東京で第42回通常総会開く
- 2・3面……懇親会に関係省、国会から来賓
- 4面……事業部会、和郷園視察レポート
- 5面……参院環境委で維持管理が問題に
- 6面……東海近畿地区協が第24回総会

金沢から 全国、海外に...

誠意と信頼の ネットワーク



■取扱商品

- エアープンプブロー
- 水中ポンプ・陸上ポンプ
- 給水ポンプ・薬注ポンプ
- 水質検査器・理化学機器
- ガス検知器・送排風機
- 配水管清掃機器・薬剤
- 各種産業用ベルト・ホース
- 浄化槽用消毒薬・維持管理剤
- 電動工具・制御機器・記録紙
- 浄化槽関連部品・FRP補修剤
- マンホール・その他

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。

株式会社 日環商事

Nikkan

本社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地
TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348
FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718
E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp
http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒761-1701 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101
TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718

九州営業所 〒812-0892 福岡県福岡市博多区東那珂2-14-33-803
TEL:092-483-7288 FAX:0120-617-718

浄化槽維持管理体制の適正化へ決意

全国環整連 総会後懇親会に関係省、国会から来賓多数



金子一義衆議院議員 (自民)



浮島智子環境大臣政務官

5月22日の全国環整連第42回通常総会後は、午後6時から懇親会が開かれ、浮島智子環境大臣政務官や自民党の金子一義衆議院議員、公明党の斉藤鉄夫衆議院議員、民主党の細野豪志衆議院議員ら多数の来賓が出席した。



石田祝稔衆議院議員 (公明)



斉藤鉄夫衆議院議員 (公明)

懇親会の冒頭で玉川会長は「生活排水処理対策は、中山間地を含む残りの地域を全て下水道でやろうとする、40〜50兆円はかかると言われている。今の日本に新たに事業着手する余裕はない。そこで我々は、”あとは浄化槽で適正に処理できる”と宣言する時期に来ていると思う。下水道で財政破綻しかねない市町村を踏みとどまらせ、日本再生の一助を担うためにも、今日お集まりの皆さんには浄化槽の課題について厳しくご指摘いただきたい」と挨拶した。



遠山清彦衆議院議員 (公明)



高木美智代衆議院議員 (公明)



木村太郎衆議院議員 (自民)



三原朝彦衆議院議員 (自民)



河野義博参議院議員 (公明)



河野議員の発声で乾杯した



小見山幸治参議院議員 (民主)



馬淵澄夫衆議院議員 (民主)



細野豪志衆議院議員 (民主)



城内実衆議院議員 (自民)



若井康彦参議院議員 (民主)



室井国彦参議院議員 (維新)



小宮山泰子衆議院議員 (生活)



大島九州男参議院議員 (民主)



今井雅人衆議院議員 (維新)



森本真治参議院議員 (民主)



野田国義参議院議員 (民主)



岩永裕貴衆議院議員 (維新)



鈴木貴子衆議院議員 (大地)



来賓に
厳しい指摘をと訴える
玉川会長

この水、なんだか、気持ちイイ。



ハイライトグリーン

生活や産業で使った水を、きれいな水に再生して自然にかえす。
日産化学のハイライトグリーンは、優れた溶解性でより高い汚水処理効果を発揮する、
合併・単独浄化槽のための殺菌・消毒剤です。
あらゆるニーズにお応えできるよう、形状・サイズも豊富にラインアップ。
錠剤に合わせて各種薬筒も取り揃えています。



お問い合わせ詳しい資料のご請求は…

日産化学工業株式会社

化学品事業部 ファインケミカル営業部

本社：東京都千代田区神田錦町3-7-1(興和一橋ビル) TEL.03 (3296) 8040
大 阪：TEL.06 (6346) 7130 福 岡：TEL.092 (432) 3422

バイオマス利活用の最前線

アグリビジネスの可能性に挑戦

循環型農業と未利用バイオマスの接点視察

【農業法人 和郷園】

参加した23名の組合員ら



また車で5分程度と近接し、未利用資源を再利用するリサイクルセンター、循環型農業で収穫した野菜を様々な用途に加工する冷凍加工センター「あさや」sキッチンなどを有する。

リサイクルセンターでは、家畜糞尿、取引先や加工センターからの野菜残渣を原料に堆肥を製造。目玉である「山田バイオマスプラント」では、発酵槽からメタン

和郷園は、千葉県北総地域の生産農家・約100軒で構成する農事組合人と、農産物の販売、加工といった付加価値流通、レジャー事業を展開する(株)和郷園が両輪で連携し、6次産業の事業モデル構築を目指している。

視察当日は、都心から車で1時間半ほどに位置する千葉県香取市の中核施設「T日E FARM」農園リゾーで、(株)和郷園・木内博一社長ら関係者から説明を受けた。

全国環整連の事業部会は5月14・15日の両日、循環型農業経営を推進する農業法人・和郷園を視察した。和郷園グループは全体で約70億円の売り上げを実現。同日は12名の部会員、バイオマス利活用に関心を持つ組合員11名の計23名が参加、農業生産者の視点から見たリサイクル事業を実感し、ケーススタディを通してSWOT分析を行い知見を深めた。



私たちが取り組む自然循環型農業



和郷園の取り組み

ガスを燃料を回収し、場内のフォークリフトや軽トラ、移動用スクーター、発電機の燃料にしている。発酵後の消化液も液体肥料として和郷園生産者の畑で活用している。加工センターでは、野菜の皮むきやカットなどの下ごしらえを生産地側で行い、一般需要に向けたカット野菜、外食・中食等の業務向け「総菜キット」「天ぷら材料」を提供する。

大な敷地に管理付き貸し農場、バーベキュー広場、カプエ、宿泊コテージ、温泉ジネスのさらなる可能性に「かりんの湯」など施設が充実し、食と農を通じたライフスタイルの発信、企業研修の会場としても好評を得ている。

産地で急速冷凍する冷凍加工だけでなく、切り干し大根やゴボウ茶など野菜の特性を生かした商品開発にも積極的だ。

TPP交渉参加で日本の農業危機が叫ばれるなか、木内博一代表はアグリビジネス界の「革命児」として新聞にも取り上げられ、全国での講演活動にも忙しい。

和郷園グループの高付加価値な農産物はテレビでも紹介され、産地直結販路の構築や直営スーパー(田園調布、直営カフェ(川崎の高級マンション)など、注文生産で事業拡大を進めている。



和郷園の概要説明を受ける参加者ら(写真上)、メタン発酵施設について説明を受ける(写真下)

MLSS / 界面計	MLSS計	溶存酸素計 DO計	pH / ORP計	pH計	塩素イオン計																																									
SS-10Z	SS-10F	DO-10Z	KP-10Z	KP-10F	CL-10Z																																									
 沈殿物の汚濁劣化/濃度測定 活性汚泥濃度測定 活性汚泥濃度測定	 沈殿物の汚濁劣化/濃度測定 活性汚泥濃度測定 活性汚泥濃度測定	NEW DOセンサー OXNIT : OX-V2 新型DOプローブ OXP-2VN 衝撃に強いゴムプロテクター付	pH / ORP / 水温計 pH / 水温計	 pH / 水温計	測定レンジ自動切替機能付 鉛フリー対応でIP67相当の防水構造																																									
<table border="1"> <tr><td>測定範囲</td><td>SS-10Z: 0~20000mg/L(表示は30000mg/Lまで)</td><td>SS-10F: 無し</td></tr> <tr><td>ケーブル長</td><td>6m標準(最大11mまで延長可能)</td><td>無し</td></tr> <tr><td>携行ケース</td><td colspan="2">標準付属</td></tr> </table>	測定範囲	SS-10Z: 0~20000mg/L(表示は30000mg/Lまで)	SS-10F: 無し	ケーブル長	6m標準(最大11mまで延長可能)	無し	携行ケース	標準付属		<table border="1"> <tr><td>測定方式</td><td colspan="2">カートリッジ式ガルバニセンサー</td></tr> <tr><td>測定範囲</td><td>DO: 0.00 ~ 30.00mg/L</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>O2: 0.0 ~ 30.0%</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>水温: 0.0 ~ 50.0°C</td><td></td></tr> </table>	測定方式	カートリッジ式ガルバニセンサー		測定範囲	DO: 0.00 ~ 30.00mg/L			O2: 0.0 ~ 30.0%			水温: 0.0 ~ 50.0°C		<table border="1"> <tr><th>型式</th><td>KP-10Z</td><td>KP-10F</td></tr> <tr><td rowspan="3">測定範囲</td><td>0.00~14.00pH</td><td></td></tr> <tr><td>0~±1900mVpH電極起電力</td><td></td></tr> <tr><td>0~±1900mV(ORP)</td><td>無し</td></tr> <tr><td rowspan="2">電極</td><td>揮水型: CE-106</td><td>揮水型: CE-2106</td></tr> <tr><td>投込み型: CE-120-3</td><td>投込み型: CE-2120</td></tr> </table>	型式	KP-10Z	KP-10F	測定範囲	0.00~14.00pH		0~±1900mVpH電極起電力		0~±1900mV(ORP)	無し	電極	揮水型: CE-106	揮水型: CE-2106	投込み型: CE-120-3	投込み型: CE-2120	<table border="1"> <tr><td>測定方式</td><td>固体膜塩素イオン電極法</td></tr> <tr><td>測定範囲</td><td>0~2000mg/L</td></tr> <tr><td rowspan="2">分解能</td><td>0.1mg/L(0.1~99.9の範囲)</td></tr> <tr><td>1mg/L(100~2000の範囲)</td></tr> </table>	測定方式	固体膜塩素イオン電極法	測定範囲	0~2000mg/L	分解能	0.1mg/L(0.1~99.9の範囲)	1mg/L(100~2000の範囲)
測定範囲	SS-10Z: 0~20000mg/L(表示は30000mg/Lまで)	SS-10F: 無し																																												
ケーブル長	6m標準(最大11mまで延長可能)	無し																																												
携行ケース	標準付属																																													
測定方式	カートリッジ式ガルバニセンサー																																													
測定範囲	DO: 0.00 ~ 30.00mg/L																																													
	O2: 0.0 ~ 30.0%																																													
	水温: 0.0 ~ 50.0°C																																													
型式	KP-10Z	KP-10F																																												
測定範囲	0.00~14.00pH																																													
	0~±1900mVpH電極起電力																																													
	0~±1900mV(ORP)	無し																																												
電極	揮水型: CE-106	揮水型: CE-2106																																												
	投込み型: CE-120-3	投込み型: CE-2120																																												
測定方式	固体膜塩素イオン電極法																																													
測定範囲	0~2000mg/L																																													
分解能	0.1mg/L(0.1~99.9の範囲)																																													
	1mg/L(100~2000の範囲)																																													
濁度、PH/ORP計、DO計、塩素イオン計 レーザー濁度計、導電率計、電磁濁度計 COD計、各種DPD試薬・標準液、ETC			<h1>KRK 笠原理化工業株式会社</h1>		本社: 埼玉県久喜市吉羽1-10-10 ☎0480-23-1781 FAX 0480-23-2749 URL http://www.krkjpn.co.jp																																									

第168回国 通常国会 保守点検回数、年3回に改正を

参院環境委で維持管理が問題に

小見山議員が行った質問は、4月10日の参議院環境委員会での質問に続くもので、浄化槽法施行規則で定める保守点検回数を、通常は年3回とし、通常でない場合はその限りではない、「改正のべき」と主張している。

今回は改めて「住民に過度な負担を強いている実態がある」とした上で、「流入量が著しく多い場合などというが、そのようなケースがどれだけのところか。通常は3回として、そうでない場合はその限りではない」と改めるべきではないかと訴えた。

答弁は環境省の梶原成元廃棄物・リサイクル対策部長が行い、前回と同様「安定的な流量で処理されるのが重要で、流量が減るということも問題。保守点検回数については、不信感・不公平感が生まれぬように説明すべき」とお話ししている。

石原大臣は「私も何度も聞いていますが、どうも部長からは明確な回答が

ない。私なりに調べてみたが、浄化槽には歴史があり、業界団体も分裂して考え方に差が出ている。そして浄化槽の議員連盟についても、我が党だけで3つもある。民主党にもある。それぞれが行政と話をしているのだから、部長もすばつと回答できないのだと思う」と述べ、さらに「しかし委員の言うことも、国民の方からすれば賛同を得られる部分が多々あると思う。関係者の方が多いが、広く議論いただく場もそろそろ必要ではないか

と認識している。議論の場の設置に向けて、関係者の協力が得られるよう動き出したい」との意向を示した。

小見山議員は「初めて前向きな答弁をいただいた。近いうちに検討の場を立ち上げると政治的な方針が示されたので、環境省はしっかり対応していただきたい。改めていうが、保守点検回数を通常は3回とし、通常でない場合はその限りでない」と改めるべきと念押しし、質問を終えた。

小見山議員は国会質問の他に、質問主意書を5通にわたって参議院に提出しており、これらの活動がようやく実を結んだ。

新廃・リ部長に鎌形浩史氏

環境省 倉谷英和浄化槽企画官は異動

環境省は7月7・8日、幹部の人事異動を行った。大臣官房廃棄物・リサイクル対策部では、部長に鎌形浩史氏(前職・内閣官房内閣審議官)が就き、梶原成元氏は地球環境局長に異動。廃棄物対策課長は和田篤也氏(同・地球環境局地温暖化対策課長)が就き、山本昌宏氏は企画課長に異動(産業廃棄物課長兼任)した。

7日付では廃棄物対策課浄化槽推進室の室長に鮎川智一氏(同・大臣官房秘書課課長補佐)が就き、高澤哲也氏は厚生労働省健康局水道課水道計画指導室長に異動。さらにこれまでに同室浄化槽企画官を併任していた倉谷英和室長補佐が、国土交通省自動車環境地球



和田篤也廃対課長



鎌形浩史廃リ部長

7日付では廃棄物対策課浄化槽推進室の室長に鮎川智一氏(同・大臣官房秘書課課長補佐)が就き、高澤哲也氏は厚生労働省健康局水道課水道計画指導室長に異動。さらにこれまでに同室浄化槽企画官を併任していた倉谷英和室長補佐が、国土交通省自動車環境地球

浄化槽用殺菌・消毒剤(医薬品) ポンシロール

- ① 吸湿・膨張(糊吊)せず不溶解分がほとんどありません。
- ② 簡便で経済的な維持管理が出来ます。
- ③ 長期間の保存にも耐え、品質低下もほとんどありません。



水は生命のみならず、快適な生活環境を守るために、私達が使った水はきれいに自然界に戻しましょう。四国化成の(ポンシロール)は安定した消毒・殺菌効果がえられ経済的な維持管理ができます。

速効持続型消臭剤

溪流ゴールド

- ① 浄化槽が臭う時に。
- ② 清掃・くみ取り後の種付け。
- ③ 水溶性フィルムだから簡単投入。
- ④ 消臭成分が素早く脱臭
- ⑤ 微生物の働きで浄化を促進
- ⑥ 浄化槽はいつもすっきり健康



小型合併槽・家庭浄化槽用に好評です！

四国化成工業株式会社

幕張支社 Tel. 043-296-1665 福岡営業所 Tel. 092-431-4111
大阪支社 Tel. 06-6380-4112 名古屋営業所 Tel. 052-705-0116

2ch DO/pH計	マルチレンジ残留塩素計	比色試験器	ピストン式採水器												
DOP-10Z	RC-V2	アクアテスター、DPD試験薬	ミズテッポ1号/2号												
1台でDO、pH、ORP、水温測定	低濃度残留塩素から高濃度次亜塩素酸ナトリウムまで測定	1Z/2Z シリーズ (9段階測定) 7Z シリーズ (10段階測定)	1回で500ml採水OK! 深い所 狭い所 浅い場所の採水OK!												
<p>DOモード DO: 0.00~30.00mg/L 気中酸素: 0.0~30.0% 水温: 0.0~50.0°C</p> <p>pHモード pH: 0.00~14.00pH mV: -1900~+1900mV ORP: -1900~+1900mV 水温: 0.0~50.0°C</p>	<table border="1"> <tr> <th>測定対象</th> <th>測定範囲</th> </tr> <tr> <td>DPDモード</td> <td>0.00 ~ 3.00mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Lモード</td> <td>0.0 ~ 20.0mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Hモード</td> <td>0 ~ 300mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Tモード</td> <td>0 ~ 3000g/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Uモード</td> <td>0.0 ~ 200.0g/l</td> </tr> </table>	測定対象	測定範囲	DPDモード	0.00 ~ 3.00mg/l	RC-Lモード	0.0 ~ 20.0mg/l	RC-Hモード	0 ~ 300mg/l	RC-Tモード	0 ~ 3000g/l	RC-Uモード	0.0 ~ 200.0g/l	<p>DPD残留塩素測定試験薬</p> <p>比色法、ニーズに対応、粉末分包試験薬、液体試験薬をラインナップ</p> <p>粉末分包試験薬</p> <p>DPD-GL-10 DPD-WA-50 DPD-F-1 DPD-TL-1 DPD液体試験薬 遊離残留塩素試験薬 全残留塩素試験薬</p>	<p>0.5m標準 0.85m標準 0.35m標準</p> <p>テーパ付採水ノズル</p>
測定対象	測定範囲														
DPDモード	0.00 ~ 3.00mg/l														
RC-Lモード	0.0 ~ 20.0mg/l														
RC-Hモード	0 ~ 300mg/l														
RC-Tモード	0 ~ 3000g/l														
RC-Uモード	0.0 ~ 200.0g/l														
<p>濁度、PH/ORP計、DO計、塩素イオン計 レーザー濁度計、導電率計、電磁濁度計 COD計、各種試験薬・標準液、ETC</p>			<p>テーパー付採水ノズル</p>												
<p>KRK 笠原理化工業株式会社</p>			<p>本社: 埼玉県久喜市吉羽1-10-10 ☎0480-23-1781 FAX 0480-23-2749 URL http://www.krkjpn.co.jp</p>												

総務省がこのほど公表した平成24年度地方公営企業年鑑によると、全国の公共下水道事業（法非適用）のうち、繰り入れにもかかわらず21事業が赤字を計上していることが分かった。ワースト1は和歌山市で、80億3268万円の赤字を計上している。23年度に比べ6億6564万円縮減しているものの、いまだ他会計から31億4021万円もの繰り入れを行っており、これは使用料収入30億7039万円を上回る。このような繰り入れは同市に限らず全国で行われており、独立採算

下水道 多額の繰入金も、21事業が赤字

ワースト1は和歌山市で80・3億円

総務省は、平成25年度の地区協議会活動報告、

全国大会開催概要など審議

滋賀で総会開き 100名が出席

全国環境連の東海近畿地区協議会が6月20日、滋賀県の大津プリンスホテルで第24回通常総会を開き100名が出席した。冒頭、玉川会長は「我々が目指すところはここだ」という思いが一致するよう議論を深めたい」と開会挨拶を述べた。

総会では、平成25年度の地区協議会活動報告、收支決算報告、平成26年度事業計画・予算案を審議した。また第3号議案では、10月30・31日に滋賀県の大津プリンスホテルで開催される「全国環境連第40回全国大会」の概要案が滋賀県組合から示され、主要テーマ、参加人員目標、スケジュール案を確認した。

今年の全国大会は県議会、行政、関係団体、組合員で合計1100人の参加を目標とし「災害時の廃棄物処理の業界と県内自治体の連携、県外との広域連携」「循環型社会形成推進基本法に則った循環型社会構築の取組み」を主要テーマに掲げる。

第4号議案では、5月の全国環境連総会を踏ま

とは程遠い状況となっている。下水道事業は「雨水公費、汚水私費」の原則により、雨水処理分以外は独立採算が基本とされている。しかし東京などの大都市以外では、使用料収入だけで汚水処理費を賄うことができず、毎年一般会計から多額の補填を行っている実態がある。中には下水道収入より補填額の方が多いといった事業も多く存在する。

補填の繰入金については「下水道の公共的役割に鑑み、汚水処理費の一

部も公費負担することが「適当」とする基準内繰入金と、主に赤字補填として行われる基準外繰入金との2種類がある。特に問題となるのは基準外繰入金だが、24年度決算から非公開となり、下水道事業会計の不透明さが増す結果となっている。

建前上は「下水道が地域にとって最も効果的」として選択されているが、このままでは下水道事業で自治体の財源を食いつぶすことになる。特に今後、少子高齢化・人口減少が懸念されている地域では財政の硬直化で、有効な過疎化対策等が打ち出せなくなる可能性がある。

これらの繰り入れを行ったにもかかわらず、24年度決算で赤字計上となったのは21事業で、ワースト1の和歌山市に続き、泉佐野市（大阪）で24億8929万円、光市（山口）で22億6088万円、松原市（大阪）で14億2173万円、泉大津市（大阪）で7億5494万円などだった。



今月の労働安全衛生標語

人の輪、知恵の輪、技術の輪、
全てを集めて無災害

総務部会・安全衛生委員会

浄化槽用塩素剤について

- ◎保証金不要
- ◎役所 **販売店募集** しています。是非お電話下さい。
- ◎民間
- ◎自社の維持管理の他に相当な需要があります。

◎経費削減は社員第一の義務です。 ◎役所の入札を取りたい方はお電話下さい。 ◎下水がどんどん入ってきます。早く気付いて下さい。

特徴

- 現在の製品は非常に良くなっています。
- (1) 今お使いになっているのと同じ有機系塩素剤です。
- (2) 従来品の2～3倍長持ちします。(当社比)
- (3) 即納体制で翌日配達します。
- (4) メーカーの全面的バックアップにより安定供給できます。

品名 ゴールドSS-900塩素剤

有機系塩素剤トリクロロイソシアヌル酸99%

① ゴールドSS900ST 50g錠 単独用 15kg (50g×6錠×50本)	⑤ ゴールドSS900M 100g錠 小型合併用 15kg (100g×5錠×30本)
② ゴールドSS900 30g錠 合併用 15kg (30g・5kg×3袋)	⑥ ゴールドSS900J 150g錠 合併用 15kg (150g×5錠×20本)
③ ゴールドSS900 30g錠 単独用 15kg (30g×10錠×50本)	⑦ ゴールドSS900 15g錠 合併用 15kg (15g・1.5kg×10袋)

得意取扱品 = 水処理機械・薬品、公害防止機器、化学工業薬品、ブロー、水中ポンプ、フロート、散気管、換気装置、合併取替装置、ルーツブロー、水中ブロー、スクリーン、浄化機能促進剤、高圧洗浄機、排水清掃機器、DO、PH、小型MLSS計、採水器、水質検査器、風量計、消泡剤、殺虫プレート、透視度計

株式会社サンケン中部環境研究所

〒443-0104 愛知県蒲郡市形原町三浦17-9 TEL (0533) 57-2026/FAX (0533) 57-1585

日本環境整備事業 西日本 TEL (06) 6314-3712/FAX (06) 6363-0756 東京環境整備事業 東日本 TEL (03) 3370-6644/FAX (03) 3370-4646

今までは・・・

散気管のつまり等、高圧異常が発生しブローが故障。

においで異常に気付く。管理会社様へ連絡。

現場へ

ブロー故障の為、修理or交換が必要

施主様と交渉

消臭剤、シーディング剤の投入。

圧力異常の原因を解消

突然の出費で不満。

警報器付きブローで、市町村設置型へのコスト削減提案

飲食店やコンビニ等、異臭クレームにつながりやすい場所への設置は特にオススメです

故障前の異常発見で更なる長寿命

異常を光とブザーで知らせます

浄化槽とブローの異常を早期発見!

警報器付ブロー 型式 LAA-80

トラッキング防止付 電源プラグ採用

右ばっ気用と 左ばっ気用が選べます。

LAA-80を使用した場合

警報が発動。高圧・低圧等の圧力異常を音と光でお知らせ。

管理会社様連絡先シール

管理会社様へ連絡。電源コードを外してお待ちいただく。

現場へ

急がなくても大丈夫。エア一停止後、3日目に降に急激に水質悪化・悪臭が気になるとのデータがあります。

圧力異常の原因を解消。この時ブローが故障していないので、修理代・交換費用がかかりません。

悪臭、ブローの修理or交換もなく問題が解決されて大満足。管理士様への信頼度UP。

施主様

メドー産業株式会社

本社 〒146-0081 東京都大田区仲池上 2-9-4 TEL 03(5748)5521(代表) FAX 03(3754)0258

大阪支店 〒537-0001 大阪市東成区深江北 2-10-10 TEL 06(6976)3271(代表) FAX 06(6976)3841